

コメ農家のみなさんへ

三反歩から人生少し変えませんか？

兼業農家でも大丈夫。知識と経験が活きます！

先着10名無料モニター募集



ニッポンを創ったコメでJAPANを引っ張る!!

RICEアカデミー

滅亡危機!! 日本のコメ農家

農家の意欲低下でコメ食味低下がコメ離れの一つ

現在の日本の水稻農家は安いコメ価格で出荷し生活費を稼ぐため兼業せざるを得ません。兼業へ行く時間を得る為に大型農機具出費しています。家族全員で朝から夜まで働いても儲からない構造になっていて後継者のなり手が出てくるはずがありません。つまり縄文時代から日本を支えてきた日本の米農家滅亡危機であり同時に食糧危機であります。

私は似た経験があります。

農協職員時に水稻以外にも野菜 さらに養蚕を最盛期と消滅時に担当していました。

那須町が栃木県で1番の規模と売上があった時に私は担当になりました。

栃木県養蚕農業協同組合連合会という農協のような大きな組織が担っていました。

しかしその数年後には養蚕農家がゼロになってしまいました。

最盛期に改革すべき事が多々ありました。しかし組織や農家の永年続く閉鎖的な固定概念を変えることはできませんでした。

一方で私の生産するお米「ゆうだい21」の注文が増えゆうだい21栽培始めから数年で10倍の面積になりました。

しかし需要は増えても現在の私の栽培面積では注文に応える事ができません。

他の農家の水田を借りても2倍から3倍が限界です。

全国の多くの消費者に美味しいコメをお届けする為には全国の多くのコメ農家に栽培とコメ直販ノウハウをお伝えすることが最も効果的と考え地元商工会や経営コンサルタントのアドバイスを受け「RICEアカデミー」を開講することになりました。

一町歩で500万円売るコメづくり

国内最大級コメ食味コンクール金賞受賞者が伝授

**“楽々” 食味値80点以上&人生満喫
1Kg ￥1,000円で販売**

スマホへ配信

食味値80点以上の美味しいコメづくりと直販
コーチング

米食味値80点を超えた会員には

- 1 認定販売(認定シールを袋に貼って販売)
- 2 飲食店などの斡旋
- 3 専用サイトの登録販売

経費も安くなります

市販の資材を活かします

8月に新米予約で保冷库必要なし

加工品はコメ販売が儲かってから。

※栽培及び直販経費は全て自己負担

三反歩から始める

乾燥機に入る量の面積から。

残りの水田は今まで通りに栽培し出荷します

品種の指定もありません

地域に合った品種が基本です。

売れる品種をコーチングします。

RICEアカデミー

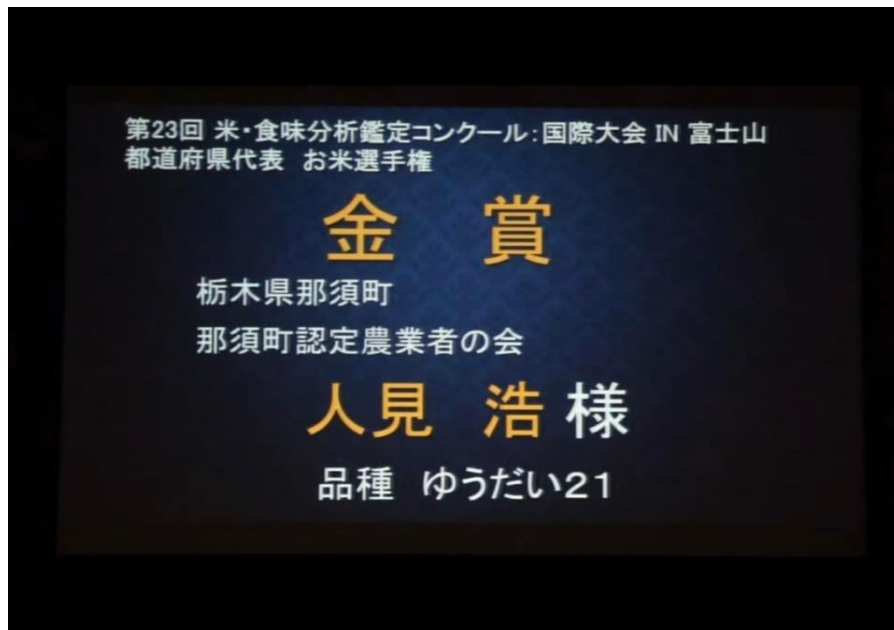
人の五感と食味計の異なる食味コンクール同時受賞

1 八代目儀兵衛 お米番付2021

栃木県初。人見浩農園のゆうだい21が優秀賞

2 第23回 米・食味分析鑑定コンクール 都道府県代表 お米選手権

人見浩農園のゆうだい21が金賞



京都府の祇園と東京都の銀座で米料亭を経営してる京都の米屋 八代目儀兵衛主催のお米番付2021の最終審査が令和4年1月26日に行われ栃木県那須町の人見浩農園ゆうだい21が全国2位に相当する優秀賞を受賞しました。

特典として上記2店で今年7月1日より7月3日まで人見浩農園ゆうだい21を(30kg玄米8袋)土鍋釜で提供頂けることになりました。

お米の強い思いや危機感から食味計に頼らず米の「甘み」や「香り」を重視し実際に食してお米を「目利き」し五感で味わう官能テストなど独自にこだわった審査基準や方法が消費者や米農家の共感を得て日本を代表する食味コンクールの一つになりました。

一方、令和3年11月27日の最終審査の第23回 米・食味分析鑑定コンクール 都道府県代表 お米選手権でも人見浩農園のゆうだい21が金賞受賞しました。

美味しいお米は人の五感と食味計が同じ評価に人見浩農園が目指して来た食味計重視の方向性が正しいことも証明できたことも今後の自信になりました。

また、ゆうだい21開発者が人見浩の宇都宮大学恩師でありこの受賞により恩返しができたことで感謝を伝えたいと思います。

米栽培に限らず全ての業種や人に当てはまるのは入賞するためには今までの延長ではダメで意識や栽培方法の改革が必須とのことを今回経験しました。

コメ農家でしたら、まずは30aからスタートすることをオススメします。

RICEアカデミー

食味値は数万人消費者の評価



美味しいお米で有名な魚沼産コシヒカリをスーパーで購入しイベントに同じ1升炊飯器で炊き、寿司型に成形・提供し自分のおコメと食べ比べして美味しいお米に投票してもらい数年間アピールしながらコメ販売促進を行いました。

10名以上のお客様の投票で食味値とほぼ同じ結果を得られました。

最初はコシヒカリで次がゆうだい21で行いましたがどちらも結果は同じでした。

つまり食味値は数万人のお客様の評価を表していることがわかりました。

その**食味値の基準が80点以上**を知りました。

RICEアカデミー

食味値とチッソ (タンパク含有量)



人見浩農園では元肥や調整で同じ銘柄「ゆうだい21」でも5種類に分けています。食味測定メーカーや機種により異なります。

食味値を上げるためには元肥のチッソを減らしコメのタンパク含有量を下げることが最も効果的。

A	タンパク含有量	6.1%	食味値	88点	有機肥料 (金賞)
B	タンパク含有量	6.3%	食味値	84点	有機肥料
C	タンパク含有量	6.3%	食味値	82点	元肥3割減
D	タンパク含有量	6.6%	食味値	79点	通常栽培
E	タンパク含有量	6.8%	食味値	77点	通常栽培

RICEアカデミー

三反歩から始める

所有の乾燥機に入る量の面積からスタート
いきなり全部の水田を変えるわけではありません。
残りの水田は今まで通りに栽培し出荷します
どんな品種・銘柄も食味向上可能
人見浩農園ではゆうだい21だけでなくコシヒカリ
も食味値83点実績です。

お客様より美味しいとの声が一番嬉しい

お客様の声(一例)

お米の食べ比べをしました。正直、そんなに味の違いがあるのかと疑っていましたが・・・圧倒的な差に驚きました！味が凝縮され、香りも立ち甘味も強くお米が主役になれるごはんだと思いました。他の米が食べられなくなってしまうですね。

食味値向上の基本

- ① ”田んぼづくり” から ”米づくり” へ転換
- ② 教え魔を避け正しい理論と実践
- ③ 親から後継者へ作業だけの継承だけでなく知識も継承
- ④ IT&スマート農業

RICEアカデミー

スケジュールと ”コツ”

1 年目 準備期間

- a チッソ肥料を減らした元肥
元肥一発肥料にかえる
チッソ肥料 3 割削減
- b チッソを減らした稲の観察力をマスターする
田植え後一ヶ月後の目標茎数の設定とその後の推移
出穂前一ヶ月と出穂後二週間の葉色の推移

2 年目 コメづくり本番

- a 新品種導入
- b 有機肥料栽培チャレンジ
- c 食味コンクールエントリー

顧客獲得作戦!!

<<食味値80点以上のコメ収穫後>>

[近くのイベントで2合100円販売](#)

同時にアンケート配布しメールやFAXで

回答者に3合プレゼントし顧客データを集める。

3 年目 直販本番

その顧客に5kg 5,000円の新米予約案内送付

RICEアカデミー

コメ農家の後継者として兼業&自由気ままに生きて来ましたが突然父が他界し人生の岐路にたたされました。水稻栽培&農協出荷と兼業の両立ではそのための過剰農機具&労働でどちらもダメになることが予想できましたので高価格米直販のコメ農家に専念することを決断しました。

幸い宇都宮大学の恩師開発「ゆうだい21」種子を配布始まるとの情報を得て三反歩で栽培にチャレンジしたことで人生が変わりました。

数年後には三町歩に拡大。食味鑑定士会食味コンクールにエントリーし「特別栽培米」農家の食味値が高いことに気づきました。

翌年「特別栽培米」申請、認可頂き四反歩でチッソ成分12%元肥一発肥料を通常8袋のところ6袋に減らして施肥し上記コンクールに再チャレンジしたところ食味値と味度合計170点以上の「ベストファーマー」に認定されました。同時に顧客の方々より美味しいと評判になり紹介などで直販も一気に急増しました。

2年後に四反歩を収穫ゼロの覚悟でチッソ成分を極力抑えて無化学肥料の完全有機肥料栽培にチャレンジし食味コンクールで念願の金賞受賞できました。「通常栽培米」を一般出荷価格の約3倍以上、「有機肥料栽培米」を高価で販売し過去最高の顧客数と販売金額を達成できました。

全国の多くの消費者に美味しいコメをお届けする為には全国の多くのコメ農家に栽培とコメ直販法ノウハウをお伝えすることが最も効果的と考え地元商工会や経営コンサルタントのアドバイスを受け「RICEアカデミー」を開講することになりました。

経験した不安や苦労は私だけにとどめて一人でも多くのコメ農家や日本の消費者に元気、幸せを一日でも早くお届ける日を願っています。

RICEアカデミー

<<申込・お問い合わせ>>

お問い合わせ頂いた方へ 下記をプレゼント

1. 金賞受賞米 3 合 (食味値 80 点以上のコメ見本)
2. まんが 「食味値 80 点目指した 1 年目コメづくりのコツ」

<< atom-21@nasuclub.co.jp >>



HITOMI

代表 人見 浩

[「ゆうだい 人見」検索](#)



●人見浩農園代表

栃木県那須高原標高400mで水稻「ゆうだい21」を四町歩栽培・直販

●関連資格

農業指導員(農業改良普及員)、グリーン・ツーリズムインストラクター、公認テニスコーチ

那須町農業委員・那須町認定農業者・農林省 6 次化認定農業者

●関連経歴

宇都宮大学農学部卒。

[元那須野農協営農指導員稲作主任\(稲作栽培マニュアル作成配布なども\)。](#)

[<<新肥料を3年間で管内8割農家へ普及。稲作研究会で食味研究開始>>](#)

2000年独立起業

(パソコンスクール、農園レストラン、野菜直売所他)

RICEアカデミー